



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コーセー

コード番号 4922 URL <https://www.kose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 中田 仁典 TEL 03-3273-1511

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	249,034	0.5	37,850	△18.2	38,385	△19.1	24,873	△24.5
2019年3月期第3四半期	247,883	10.9	46,282	18.7	47,475	19.7	32,930	33.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 25,209百万円 (△23.7%) 2019年3月期第3四半期 33,055百万円 (17.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	436.04	—
2019年3月期第3四半期	577.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	301,929	238,730	73.5	3,889.29
2019年3月期	300,162	224,841	69.6	3,660.77

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 221,858百万円 2019年3月期 208,823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	85.00	—	95.00	180.00
2020年3月期	—	95.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	95.00	190.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	336,000	0.9	45,000	△14.1	46,100	△14.6	30,000	△18.9	525.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	60,592,541株	2019年3月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,549,075株	2019年3月期	3,549,024株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	57,043,502株	2019年3月期3Q	57,043,607株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）

セグメントの名称	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品事業	190,537	76.9	192,797	77.4	2,260	1.2
コスメタリー事業	54,997	22.2	53,174	21.4	△1,823	△3.3
その他	2,348	0.9	3,061	1.2	712	30.4
売上高計	247,883	100.0	249,034	100.0	1,150	0.5

区分	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	46,282	18.7	37,850	15.2	△8,431	△18.2
経常利益	47,475	19.2	38,385	15.4	△9,089	△19.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,930	13.3	24,873	10.0	△8,056	△24.5

当第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）における日本経済は、相次ぐ自然災害の影響や製造業を中心に輸出面に弱さがみられましたが、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移しました。化粧品業界におきましては、2019年度の経済産業省化粧品出荷統計（暦年）によりますと、販売個数・販売金額ともに前年と比べ増加しました。また、海外において当社グループが主に事業展開しているアジア・米国経済につきましては、アジアでは一部で景気減速もみられましたが、米国では景気回復の動きが続きました。

このような市場環境の中、当社グループは、創業80周年に向けて更なる成長ステージを目指した中長期ビジョン「VISION2026」を掲げ、企業の成長を支える強い経営基盤をベースとしながら、そのリソースを最大限に活用し、独自の価値創造を絶えず行っていくことにより、グローバルかつボーダレスな成長を目指してきました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、日本において消費増税に伴う駆け込み需要の反動減などの影響がありましたが、アジアが引き続き好調に推移した結果、売上高は前年同期比0.5%増の249,034百万円（為替の影響を除くと1.4%増）となり、同期間としては7期連続で過去最高となりました。なお、連結売上高に占める海外売上高の割合は30.4%となりました。

利益につきましては、売上原価の上昇に加え、マーケティング費用の積極的な投下等により販管費が増加した結果、営業利益は37,850百万円（前年同期比18.2%減）、経常利益は38,385百万円（同19.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24,873百万円（同24.5%減）となりました。

化粧品事業につきましては、ハイプレステージ領域において、「デコルテ」「インフィニティ」等はプラス成長となりましたが、㈱アルピオン及び米国タルト社がマイナス成長となりました。また、プレステージ領域におきましては、メイクブランド「エスプリーク」はプラス成長となりましたが、「雪肌精」「ONE BY KOSÉ」等のスキンケアブランドがマイナス成長となりました。これらの結果、当事業の売上高は192,797百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は41,559百万円（同7.0%減）となりました。

コスメタリー事業につきましては、コーセーコスメポート㈱が展開する「ピオリス」「ジュレーム」に加え、新製品を投入した「グレイスワン」等が好調だったほか、ヘアケアブランド「スティーブノル」がプラス成長となりました。しかしながら、「リンメル」の販売ライセンス終了による影響や、「ヴィセ」等のメイクブランドがマイナス成長となった結果、当事業の売上高は53,174百万円（同3.3%減）、営業利益は売上原価及び販管費が増加したことにより63百万円（同98.6%減）となりました。

その他の事業につきましては、アメニティ製品の販売やOEM生産の受注が増加した結果、売上高は3,061百万円（同30.4%増）、営業利益は売上原価が増加したことにより795百万円（同32.1%減）となりました。

地域別売上高（外部顧客に対する売上高）の状況

	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
日本	181,363	73.2	173,326	69.6	△8,036	△4.4
アジア	36,738	14.8	47,000	18.9	10,262	27.9
北米	27,202	11.0	25,076	10.1	△2,125	△7.8
その他	2,579	1.0	3,629	1.4	1,050	40.7
売上高計	247,883	100.0	249,034	100.0	1,150	0.5

<日本>

日本市場につきましては、お客さまとの新たな接点づくりの一環として開発を進めているデジタルプラットフォームと実店舗を融合した新サービス「Maison KOSÉ」をスタートさせるなど、新たな価値創出に向けた取り組みを開始しました。しかしながら、アジア市場での販路拡大や為替の影響などにより日本でのインバウンド需要が減少したことに加え、10月の消費増税による駆け込み需要の反動減もあり、主要な販売チャネルにおいてマイナス成長となりました。百貨店チャネルでは、「デコルテ」や㈱アルピオン等のハイプレステージ領域のブランド、ドラッグストアチャネルやGMSチャネルでは、「雪肌精」「ONE BY KOSÉ」等のプレステージ領域のブランドに加え、「ヴィセ」等のメイクブランドを中心にコスメタリー事業のブランドがマイナス成長となりました。これらの結果、売上高は173,326百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

<アジア>

アジア市場につきましては、各国における既存チャネルの育成に加え、免税店やEコマースなど新販路の開拓を強化することにより、インバウンド市場との連携を図るなど、グローバルかつボーダレスなお客さまづくりを推進しました。とりわけ、免税チャネルが好調な韓国、ハイプレステージ領域のブランドがオフライン・オンラインともに力強い成長を続けた中国が牽引しました。一方、台湾と香港がマイナス成長となりましたが、アセアンではEコマースの展開を強化するなど販路の拡大に取り組みました。これらの結果、売上高は47,000百万円（同27.9%増）となりました。

<北米>

北米市場につきましては、百貨店チャネルを中心に「デコルテ」の育成を推進しましたが、米国タルト社がプレステージメイクの厳しい市場環境の影響などからマイナス成長となった結果、売上高は25,076百万円（同7.8%減）となりました。

<その他>

その他の地域につきましては、米国タルト社による欧州展開が順調に推移した結果、売上高は3,629百万円（同40.7%増）となりました。

（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、最近の業績の動向を踏まえ、2019年4月26日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたします。

（修正の理由）

売上高は、アジアが引き続き好調に推移したものの、国内は消費増税に伴う駆け込み需要の反動減や、中国での新型コロナウイルス感染拡大によるインバウンド・免税チャネルへの影響、および円高による影響等を踏まえ、当初計画を下回る見込みです。

また、利益につきましては、主に上記理由による売上高の減少に伴い売上総利益が減少したことにより、当初計画を下回る見込みです。

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 352,000	百万円 54,000	百万円 54,700	百万円 37,100	円 銭 650.37
今回修正予想（B）	336,000	45,000	46,100	30,000	525.91
増減額（B－A）	△16,000	△9,000	△8,600	△7,100	－
増減率（％）	△4.5	△16.7	△15.7	△19.1	－
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	332,995	52,408	53,976	37,004	648.71

2020年3月期通期連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

セグメントの名称	2019年3月期		2020年3月期		増減額 （百万円）	増減率 （％）
	金額 （百万円）	構成比 （％）	金額 （百万円）	構成比 （％）		
化粧品事業	254,965	76.6	257,500	76.6	2,534	1.0
コスメタリー事業	74,632	22.4	74,500	22.2	△132	△0.2
その他	3,398	1.0	4,000	1.2	601	17.7
売上高計	332,995	100.0	336,000	100.0	3,004	0.9

区分	2019年3月期		2020年3月期		増減額 （百万円）	増減率 （％）
	金額 （百万円）	売上比 （％）	金額 （百万円）	売上比 （％）		
営業利益	52,408	15.7	45,000	13.4	△7,408	△14.1
経常利益	53,976	16.2	46,100	13.7	△7,876	△14.6
親会社株主に帰属する当期純利益	37,004	11.1	30,000	8.9	△7,004	△18.9

※主要な為替レートにつきましては、109円／米ドル、15.8円／中国元、9.4円／韓国ウォンを想定しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	94,385	87,237
受取手形及び売掛金	44,773	41,697
商品及び製品	34,121	38,678
仕掛品	3,005	3,535
原材料及び貯蔵品	23,655	25,533
その他	5,383	6,051
貸倒引当金	△83	△81
流動資産合計	205,241	202,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,960	45,132
減価償却累計額	△21,303	△22,285
建物及び構築物（純額）	19,657	22,847
機械装置及び運搬具	17,012	18,110
減価償却累計額	△12,299	△13,032
機械装置及び運搬具（純額）	4,713	5,078
工具、器具及び備品	39,199	42,328
減価償却累計額	△32,097	△33,766
工具、器具及び備品（純額）	7,101	8,561
土地	17,566	17,553
リース資産	1,954	1,988
減価償却累計額	△1,117	△1,293
リース資産（純額）	837	694
建設仮勘定	7,020	7,716
有形固定資産合計	56,896	62,452
無形固定資産		
ソフトウェア	2,296	2,626
のれん	6,675	5,907
その他	6,697	6,053
無形固定資産合計	15,669	14,587
投資その他の資産		
投資有価証券	11,664	14,244
繰延税金資産	7,574	4,388
その他	3,361	3,836
貸倒引当金	△245	△232
投資その他の資産合計	22,355	22,236
固定資産合計	94,921	99,276
資産合計	300,162	301,929

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,764	8,584
電子記録債務	19,086	18,922
短期借入金	600	721
リース債務	228	212
未払金	14,371	8,842
未払費用	10,716	6,598
未払法人税等	7,661	2,059
未払消費税等	632	1,655
返品調整引当金	2,132	1,933
その他	913	4,916
流動負債合計	66,107	54,446
固定負債		
リース債務	837	722
役員退職慰労引当金	2,846	3,298
退職給付に係る負債	4,435	3,574
その他	1,094	1,156
固定負債合計	9,213	8,752
負債合計	75,321	63,198
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	—	15
利益剰余金	207,821	221,856
自己株式	△9,102	△9,103
株主資本合計	203,566	217,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,750	5,131
為替換算調整勘定	1,781	△387
退職給付に係る調整累計額	△275	△500
その他の包括利益累計額合計	5,256	4,242
非支配株主持分	16,018	16,871
純資産合計	224,841	238,730
負債純資産合計	300,162	301,929

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
売上高	247,883	249,034
売上原価	63,228	65,260
売上総利益	184,655	183,774
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	15,659	15,917
販売促進費	43,905	46,557
運賃及び荷造費	10,126	11,292
給料及び手当	36,164	38,017
退職給付費用	943	592
法定福利費	5,423	5,629
減価償却費	2,767	3,015
その他	23,383	24,900
販売費及び一般管理費合計	138,373	145,923
営業利益	46,282	37,850
営業外収益		
受取利息	288	385
受取配当金	135	109
受取手数料	—	37
還付消費税等	—	184
特許実施許諾料	37	15
為替差益	527	—
補助金収入	—	59
雑収入	333	307
営業外収益合計	1,323	1,100
営業外費用		
支払利息	2	2
支払手数料	11	11
投資事業組合運用損	71	46
為替差損	—	479
雑損失	44	24
営業外費用合計	129	564
経常利益	47,475	38,385
特別利益		
固定資産売却益	9	10
投資有価証券売却益	2	0
関係会社株式売却益	925	—
事業整理益	788	115
特別利益合計	1,725	125
特別損失		
固定資産処分損	358	279
関係会社株式評価損	—	29
その他	12	4
特別損失合計	371	314
税金等調整前四半期純利益	48,829	38,197
法人税、住民税及び事業税	14,026	9,265
法人税等調整額	142	2,653
法人税等合計	14,168	11,918
四半期純利益	34,660	26,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,730	1,405
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,930	24,873

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	34,660	26,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△563	1,380
為替換算調整勘定	△1,098	△2,212
退職給付に係る調整額	57	△236
その他の包括利益合計	△1,604	△1,069
四半期包括利益	33,055	25,209
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,334	23,859
非支配株主に係る四半期包括利益	1,721	1,350

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	190,537	54,997	245,534	2,348	247,883	—	247,883
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	585	585	547	1,132	△1,132	—
計	190,537	55,582	246,119	2,896	249,016	△1,132	247,883
セグメント利益	44,705	4,417	49,122	1,171	50,293	△4,011	46,282

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメント間取引消去	103
各報告セグメントに配分していない全社費用	△4,115

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位：百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
181,363	36,738	27,202	2,579	247,883

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	192,797	53,174	245,972	3,061	249,034	—	249,034
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	431	431	△431	—
計	192,797	53,174	245,972	3,493	249,466	△431	249,034
セグメント利益	41,559	63	41,623	795	42,418	△4,567	37,850

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	28
各報告セグメントに配分していない全社費用	△4,596

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	その他	計
173,326	47,000	25,076	3,629	249,034